

# 薬剤部だより No.172

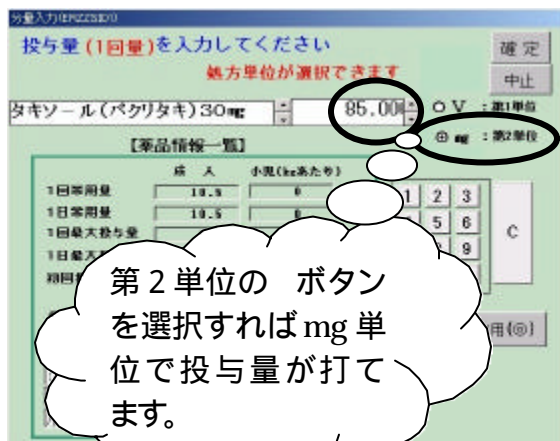
山口大学病院薬剤部

2004.5.18.

## 投与量はフリーコメントではなく、 1回量を正確に入力してください

注射薬をオーダする際には、薬剤を選択した直後の投与量を入力する画面で正確な投与量を入力してください。

フリーコメントで入力した場合、誤って過量に混注してしまう恐れもあります。また、薬歴や医事会計上にも、正確な値が残りません。(右図入力画面参照)



## 「製剤室にて混注」はRp 毎に入力してください

抗癌剤の混注を依頼される場合は、入院または外来処方に限らず、混注してほしいRp 毎に「製剤室にて混注」を挿入してください。

- |                     |      |
|---------------------|------|
| 1) 生理食塩水プラボトル 250mL | 1V   |
| タキソール(パクリタキ) 30mg   | 70mg |
| 1日1回 点滴静注           |      |
| 125mL/h の速度で        | 1日分  |
| (製剤室にて混注)           |      |
| 2) 生理食塩水プラボトル 250mL | 1V   |
| パラプラチン 150mg        | 2V   |
| 1日1回 点滴静注           | 1日分  |
| 125mL/h の速度で        |      |
| (製剤室にて混注)           |      |

Rp 毎にコメント入力!

## 注射薬特別管理薬品変更のお知らせ

特別管理薬品のジフルカン注 200mg,100mL が常備薬から削除になりました。これに伴い、平成 16 年 6 月 1 日からファンガード注 50mg を特別管理薬品にします。ファンガード注 50mg を在庫している診療科、病棟は受払簿が必要となります。

## 病棟ストックの期限は大丈夫ですか？

病棟ストックの期限切れ防止のため、「先入れ先出し」を励行しましょう。

## 中止した麻薬処方箋も必ず薬剤部までお持ちください

麻薬処方箋発行後に処方を中止した場合、薬剤部へ連絡せずに処方箋を破棄しますと、正確な薬歴が残せず、医療監視等で問題となるだけでなく、投薬されない薬剤の費用が医事会計に取り込まれてしまいます。処方を中止する場合は、必ず処方箋を薬剤部までお持ちになり、中止の旨をお伝えください。

## 処方・注射オーダ用法及びセット処方見直しのアンケート実施中

8月に予定されています次期システム稼動に伴い、既存システムの用法、セット処方の見直しを行っています。新たに登録を希望されるもの、 unnecessaryなものがございましたら、各診療科(部)宛に配布していますアンケート用紙にご記入ください。なお、アンケートの提出期限は5月21日(金)となっています。

## 自己注射で使用した注射針・筒、穿刺針を廃棄の際は 備え付け用紙への記入を忘れないようご指導ください

薬剤部日より No.171 でもお知らせしましたが、外来患者さんに処方されました注射に関わる医療用具(注射針・筒、穿刺針等)の回収箱を薬剤部前に設置しています。廃棄の際、回収状況把握のため、備え付け用紙に廃棄日、診療科、診察券の登録番号〔ID〕氏名を記載していただいています。使用済みの医療用具は必ず当院に持参していただくとともに、廃棄の際は必ず備え付け用紙へご記入くださるよう患者さんにご指導をお願いします。

## 貯法変更のお知らせ

献血ノンスロン1500 注射用(乾燥濃縮人アンチトロンビン)

貯法:「10 以下に凍結を避けて保存すること」

「30 以下に凍結を避けて保存すること」に変更になります。

## 長期投与(30日分)が可能となりました

カルブロック錠 16mg(持続性 Ca 拮抗剤)

フォスブロック錠 250mg(高リン血症治療剤)

上記薬剤が平成16年5月1日から30日分投薬可能となりました。

## 平成16年度の研修生は11名

平成16年度の薬剤部研修生教育が5月から始まりました。また、1月より大学院生1名も薬剤部で研修を行っています。医療の担い手として社会に貢献できる薬剤師を目指して頑張っています。服薬指導等で病棟を訪れる機会もあろうかと思いますが、その節はよろしくお願い致します。